

鳥取北ロータリークラブ Rotary

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2023 ▶ 2024

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

国際ロータリーのテーマ



- ◆ 会長……入江 容子 ◆ 副会長……………水野 治郎
 ◆ 幹事……田村 博信 ◆ 会計……………植田 哲朗
 ◆ SAA……米田由起枝 ◆ 広報・プログラム委員長…田中 英剛

世界に希望を生み出そう

■ 創立: 昭和36年2月23日 ■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

Tel.24-3536 Fax.29-6741

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

本日の例会

- 2023年8月8日(火) 四つのテスト 第2994回
 ◆ ロータリーソング ◆ 卓話
 我等の生業 新委員長活動計画発表
 ◆ 献立 洋食
 ※ 8/15 (火) 休会

次回の例会

- 2023年8月22日(火) 第2995回
 ◆ ソング ◆ 会員卓話
 鳥取県民歌 福石幸平さん
 ◆ 献立 山本清司さん
 100万ドルミール井

先週の例会

2023年8月1日(火)

会長挨拶

本日のゲストを紹介します。

株式会社兎ッ兎、代表取締役前岡美華子さんです。ワインのお話が伺えるとのこと楽しみです。

連日猛暑が続いています。先日国連のグテーレス事務総長は「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰の時代が到来した」と言われました。鳥取でも先週38・1度の猛烈な気温となりました。本当に最近では体温より高い気温、猛烈な暑さが続いています。皆様熱中症には充分気をつけてください。

夏バテ防止といえば 7月30日は土用丑の日でした。この日にうなぎを食べるようになったのは

江戸時代平賀源内が広告で土用丑の日とうなぎの取り合せを考えたおかげだともいわれています。天然うなぎは秋から冬にかけてが旬なので、この時期は大忙しですが夏にはうなぎを食べる人が極めて少なくなるので、うなぎ屋に頼まれて広告を考えたともいわれています。現在はほとんどが養殖のため一年中美味しく食べられるようになっています。

会長挨拶の後、米山奨学生の郭さんと蔣さんに奨学金が贈られ、一言ずつご挨拶をいただきました。

幹事報告

1 到着文書

1) 石倉ガバナー事務所より

- ・シンガポール国際大会のご案内
- ・夏季休業のご案内 2023年8月14日(月)～2023年8月16日(水)

2) ロータリー財団確定申告用領収証

再発行はありません(該当者へ)

2 例会変更・メイクアップ情報

- ・鳥取西ロータリークラブ
8/25(金)夜間例会へ ビジター受付定刻
定例会場
8/11(金)、9/22、10/20、11/3 休会
- ・鳥取中央ロータリークラブ
8/14(月)8/21(月) 休会
ビジター受付なし

3 その他連絡事項

- ・先週7/25の無記名スマイルBOXは7件の8,000円でした。
- ・例会終了後、定例理事会1階レストラン

委員会事項

◎出席率報告

8月1日 会員47名中 出席34名 出席率 72.34%

◎誕生日御祝

牧浦繁雄さん 磯部紗希さん 中尾仁徳さん

◎ゴルフ同好会谷口幹事より

7月17日(月)湯村カントリー
6名参加 入江会長杯&取り切り戦
優勝 千金周一さん

スマイル報告

(本日12,000円 累計 114,500円 前回 102,500円)

入江容子さん 前岡美華子さん、本日の卓話楽しみにしています。猛烈な暑さ、皆さん熱中症にお気をつけください。

田村博信さん 前岡さん本日卓話よろしくお願ひします。体温より高い気温が続いておりばて気味ですが、本日夕方からの暑気払い楽しみにしています。

森下泰年さん 兎ッ兎ワイナリーの前岡様。本日はようこそ鳥取北RCへ。卓話楽しみにしております。よろしくお願ひ致します。

笹野眞紀さん 牧浦さん、先日はお世話になりました。

松本啓介さん 毎日、厳しい暑さが続いています。私たち夫婦は、仕事後、スポーツクラブでクロールの練習に励んでいます。なかなか上達しませんが、プールに入ると気持ちが良いです。前岡美華子様、本日の卓話、ワインの話楽しみにしています。

霜村哲男さん 年賀ハガキで、車を頂きました。

福田 収さん グルメの会より ビアガーデン参加の皆様、今日も大変暑いですが、予定どおり白兎会館で午後6時より行いますので、気をつけておいでください。

田中英剛さん 今日、娘の誕生日で5歳になります。あさってより盆の棚経が始まります。今月は出られなくなりますが、申し訳ありません。

当日欠席 1名

※2大御祝(本日8,000円 累計22,000円 前回14,000円)

磯部紗希さん } 誕生日

中尾仁徳さん }

田邊賢二さん } 入会記念日(7月)

大谷芳徳さん }

卓話

「ぶどうとワイン造りを通して

人が繋がり夢と未来を創造する」

株式会社兎ッ兎ワイナリー

代表取締役 前岡美華子 氏

「ほとんど知人」という鳥取の利点と、「情に厚い」という鳥取人の強みを活かし、人が繋がり合う六次産業のプラットフォームをつくらうと思いました。2007年ブドウ産地国府の地にブドウ栽培～ワイン販売を中心に、老若男女・障がいの有無・所属や社会的背景など一切の区切りや制約にとらわれないことなく、人が集い、休み、また歩んでいく



ような、人が行き交う止まり木のような場所として「兎ッ兎ワイナリー」を立ち上げました。

神話「因幡の白兎」が語り継がれる“とっとり”で、多くの人が繋がり“とっとり”と歩みを進めていきたいという思いから、兎ッ兎という名前になりました。

「兎ッ兎ワイナリー」が目指すもの

創業当初より、自然に真摯に向き合ったぶどう栽培と丁寧な醸造によって、兎ッ兎ワインは「ぶどうを頬張ったような果実味あふれるワイン」との評価を得ています。さらに、2022年8月ワインセラー併設に伴い、長期熟成させた「飲みごたえのあるワイン」や醸造に時間を要する「瓶内二次発酵スパークリングワイン」などの生産にも注力し、ワイン好きの人たちが満足していただける兎ッ兎ワインの酒質を造りこんでいきます。そして、『ぶどうとワイン造りを通して人が繋がり夢と未来を創造する』という企業理念のもと、地域の自然環境の保持と住民との共生を図り、地域に根差した農業、商工業及び教育福祉を含めた広範囲な産業を一貫して行える多面的な事業を展開し、栽培、加工、販売、人材育成のプロセスを持った六次産業の創出を目指しています。

サステイナブルなワイン造り

ワイン造りには長い時間が必要です。ぶどうの樹を植えて果実が実るまで3年、そして樹齢を重ねるごとにワインの味わいは深みを増していきます。この地でおいしいワインを何世代にも渡って造り続けていくという取り組みが認められ、2022年第1回とっとりSDGs企業認証制度において認定されました。

SDGsの主な取組

(社会)教育機関への訪問授業、郊外学習の受入れ、農家への技術支援、外部研修の参加等、食への理解や農業に関する技術を深め、生きる喜びや充実感を感じ、自己実現を目指せるように支援をしていきます。

(経済)中山間地域の経済循環の創出や都市部と農村部をつなぐコミュニティの形成を目的とした、イベント(Yogotoマルシェ)を月1回開催しています。

(環境)耕作放棄地をぶどう畑等の農地へ転換し、除草剤や化学肥料に依存しない栽培体系に取り組むことで、地域環境の保全に貢献しています。

※(卓話後、談)私は、元々看護師でした。その経験や、自らの体験から、人が自ら命を絶つ選択をすることがなくなればと強く思って生きております。そのような背景から、特に若い子たちが自らを肯定できるきっかけをつくりたいと思っています。

(担当 大谷芳徳)